

「フィルム文化を存続させる会」上映会&シンポジウム VOL.1

フジシングル8の製造、販売、現像中止の発表を受け、本年6月に「フィルム文化を存続させる会」が発足しました。8ミリフィルムのみならず、今後、16ミリ、35ミリ等、すべてのフィルム文化に関わってくる問題かと思われまます。「フィルム文化を存続させる会」発足にあたっての全文および、賛同人一覧(8/24現在258人)は、ブログ<http://filmmover.exblog.jp>を御参照ください。初の公開イベントとなる今企画では、8ミリフィルムで制作された貴重な秀作、傑作を中心にした上映プログラムとともに、8ミリ文化を軸にしたフィルム文化全般を見通したシンポジウムと、8ミリ文化をどのようにして継続していくかという展望を考える参加型のシンポジウムを企画しております。ぜひともこの機会に御参加ください！賛同人も引き続き募集しております。

※今後も連続企画として、11/24(金)にアテネ・フランセ文化センターでも上映・シンポジウムを行います。

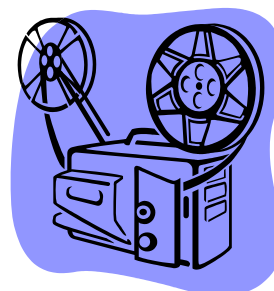
また、1月、3月にも上映、平行して、8ミリ映像作品の公募企画や8ミリによる展示作品の制作も行う予定です。

日程：2006年9月18日(月・祝) 15:00~21:30

15:00~16:00

8ミリフィルム傑作選(1) ~実験的な試み

上映作品 『連続四辺形』 原田一平 1987年 13分
『陰陽 第三版』 荻原貴之 2003年 10分
『Return To Forever』 乙部聖子 1972年 10分
『しよわしよわ』 黒川通子 1996年 1分
『いどうだいすき』 芹沢洋一郎 1991年 23分



16:00~18:00

シンポジウム(1) 「8ミリフィルム文化を語り尽くす！」

パネラー：波多野哲朗(映画研究家)、昼間行雄(映像作家)、原将人(映画監督)他

司会：黒川芳朱(映像作家)

18:30~19:30

8ミリフィルム傑作選(2) ~パーソナルな多様性~

上映作品 『U・0』 関根博之 1992年 22分
『なかのあなた いまのあなた』 土居晴夏 1985 8分
『AgA』 関口和博 1986年 2分30秒
『シナリオ山口百恵の背信』 長崎俊一 1985年 35分



19:40~21:30

シンポジウム(2) 「8ミリ文化の継続に必要な活動とは何か？」

パネラー：緒方明(映画監督)、長崎俊一(映画監督)、瀬々敬久(映画監督)

司会：大久保賢一(映画評論家)

※パネラー、上映作品については変更になる場合がございます。

■場所：なかのZERO視聴覚ホール(JR中野駅南口徒歩8分/本館地下2階)

■参加費：1,000円(上映プログラム入替制/シンポジウムは無料)

■主催/連絡先：「フィルム文化を存続させる会」事務局

〒184-0013 東京都小金井市前原町5-16-6 ミストラルジャパン内

tel:042-380-8270 fax:042-380-8271 info@mistral-japan.co.jp <http://filmmover.exblog.jp>

